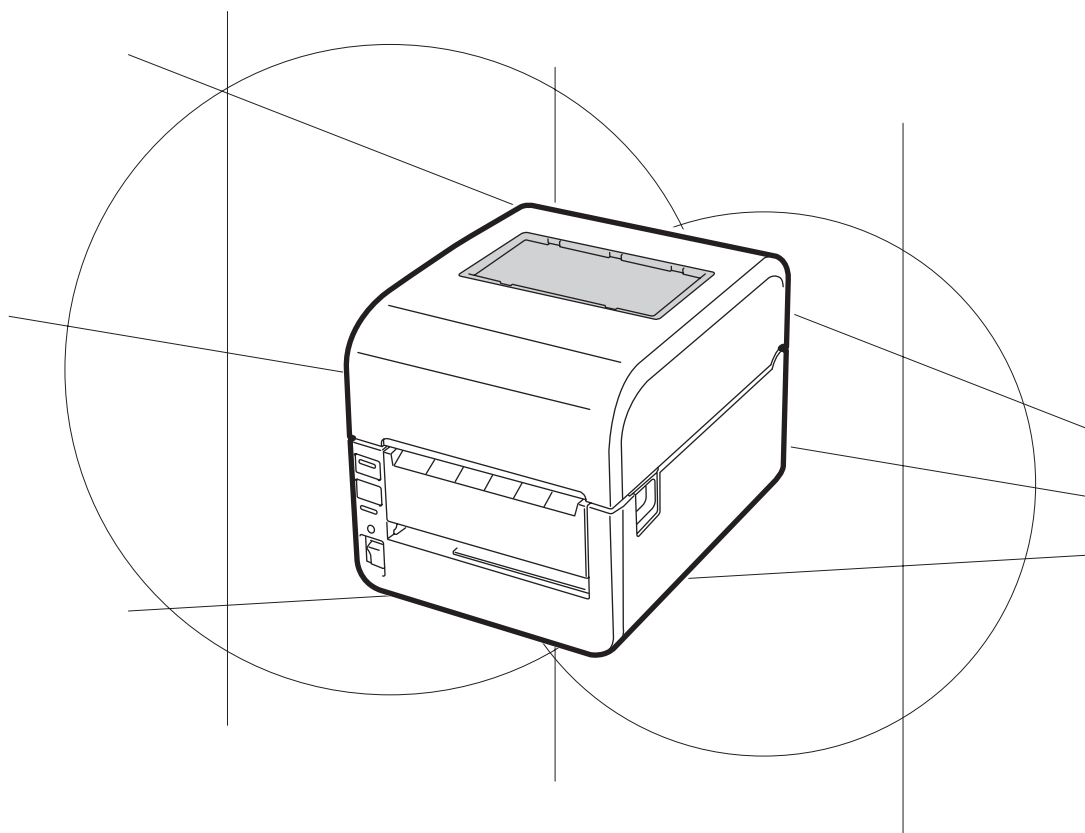


MultiCoder 500L3 シリーズ

RFIDラベルプリンター ユーザーズマニュアル

MultiCoder 500L3Tシリーズ



商標について

NEC、NECロゴは日本電気株式会社の登録商標です。

MultiCoderはNECパーソナルプロダクツ株式会社の登録商標です。

PrinterSignalStationはNECソフト株式会社の登録商標です。

BarStar、LabelStarはアイニックス株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Visual Basicは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

EPCglobalはEPCglobal, Inc.の登録商標です。

その他、記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

Windows VistaはMicrosoft Windows Vista Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Business operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft Windows XP Professional operating systemの略です。

Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略です。Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating systemの略です。

Windows Server 2003はMicrosoft Windows Server 2003 operating system, Standard EditionおよびMicrosoft Windows Server 2003 operating system, Enterprise Editionの略です。

Windows Server 2008は、Microsoft Windows Server 2008 operating system, Standard 日本語版、Windows Server 2008 operating system, Enterprise 日本語版の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 運用した結果の影響については4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
6. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

はじめに

このたびはNECのラベルプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本マニュアルはMultiCoder 500L3TシリーズのUHF帯RFID ICタグラベル対応モデルについて、別冊の「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」および添付のソフトウェアCD-ROMに収録されている「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター オンラインマニュアル」に記載されていない補足事項を説明しています。

本マニュアルに記載のない説明については「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」および「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター オンラインマニュアル」をご覧ください。また、前述のマニュアルに記載の品名は以下のとおりに読み替えてご覧ください。

- MultiCoder 500L3T → MultiCoder 500L3TRU
- MultiCoder 500L3TL → MultiCoder 500L3TLRU
- MultiCoder 500L3TW → MultiCoder 500L3TWRU
- MultiCoder 500L3TC → MultiCoder 500L3TCRU
- MultiCoder 500L3TCL → MultiCoder 500L3TCLRU
- MultiCoder 500L3TCW → MultiCoder 500L3TCWRU
- MultiCoder 500L3TS → MultiCoder 500L3TSRU
- MultiCoder 500L3TSL → MultiCoder 500L3TSLRU
- MultiCoder 500L3TSW → MultiCoder 500L3TSWRU

以降、「MultiCoder 500L3T〇〇RU」をまとめて「本プリンター」と呼びます。

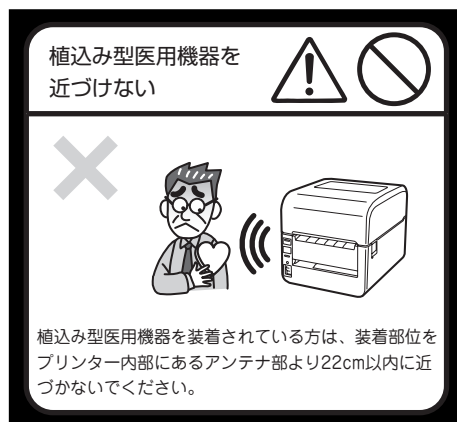
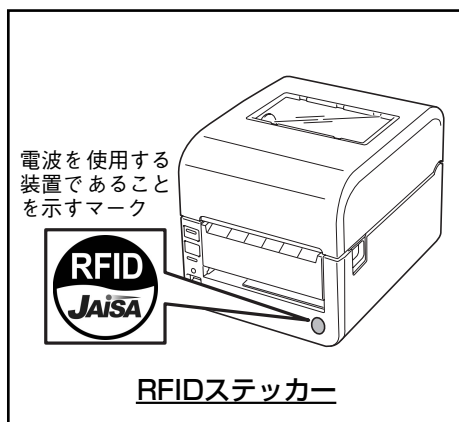
目次

安全上のご注意.....	4ページ
消耗部品	4ページ
プリンタソフトウェアのインストール.....	4ページ
RFID Printer Control Library.....	6ページ
サンプルアプリケーション	7ページ
サンプルプログラム	7ページ
LabelStar Pro (60日期間限定版)	8ページ
使用可能なICタグ.....	9ページ
ICタグ用紙規格.....	9ページ
印刷範囲 (ICタグ周辺)	10ページ
ICタグ用紙保管上のご注意.....	11ページ
エラー表示.....	12ページ
仕 様.....	13ページ

安全上のご注意

本プリンターは電波を使用する装置です。そのため、使用する用途または場所によっては植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器の医用機器に影響を与えるおそれがあります。

RFIDステッカーは植え込み型医用機器装着者へ電波を使用する機器であることを明示する目的で下図に示す場所に貼られています。もしこのステッカーが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして読めない場合は、お買い求めの販売店またはNECサービス窓口にご連絡ください。



上記以外にも安全上のご注意があります。別冊の「MultiCoder500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」および添付のソフトウェアCD-ROMに収録されている「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター オンラインマニュアル」もよく読んでご理解いただき、本プリンターをより安全にご活用ください。

消耗部品

形状	品名	説明
	PR-T500M3-TC01 ヘッドクリーナー	本プリンターのサーマルヘッドを清掃するためのペンです。プリンターに1本標準で添付されています。
	PR-T500L3-TH02 サーマルヘッドブロック	印刷するための機構部品です。本品はMultiCoder 500L3TシリーズRFID ICタグラベル対応モデル専用です。
	PR-T500L-PB01 プラテンブロック	用紙の押さえと用紙送りをする機構部品です。

重要

本プリンターの消耗部品のうち、サーマルヘッドブロック（品名：PR-T500L3-TH02）は本プリンター専用部品です。他のMultiCoder 500L3シリーズのサーマルヘッドブロック（品名：PR-T500L3-TH01）は使用できません。万一誤って使用した場合、ICタグへの書き込み・読み取りが正常に行えなくなります。

プリンタソフトウェアのインストール

本プリンターには専用のソフトウェアCD-ROMが添付されています（RFID ICタグ対応モデルでないMultiCoder 500L3シリーズ付属のソフトウェアCD-ROMとは収録されているものが異なります）。収録されているソフトウェアには以下のものがあります。各ソフトウェアのインストール・アンインストールの手順については、参照先をご覧ください。また、ソフトウェアCD-ROMをドライブにセットした後に表示されるメニュー内の「はじめにお読みください」をクリックして、ソフトウェアCD-ROM内の「Readme.txt」を参照してください。

ソフトウェア	参照先	備考
プリンタードライバ	別冊のユーザーズマニュアルおよびソフトウェアCD-ROM内のオンラインマニュアル	Windows用プリンタードライバ。 詳しくは別冊の「MultiCoder500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」の2章を参照してください。
RFID Printer Control Library	本マニュアル	本プリンターでRFID ICタグへのデータの書き込み、読み込みなどを行うWindowsアプリケーションの実行に必要なDLL（RFID Printer Control Library：以下RPCLと呼びます）のインストール方法について説明しています。RPCLの使用方法やAPI仕様についてはCD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください。
サンプルアプリケーション	本マニュアル	RPCLとLabelStar ProのOLEオートメーション機能を使用してICタグラベルへの電子データ書き込みと印刷を行う簡易アプリケーションです。
サンプルプログラム	本マニュアル	RPCLを使用したプログラムのサンプルで、ソースコードと実行形式のファイルがソフトウェアCD-ROM内の「¥RPCL¥SAMPLE」フォルダーに保存されています。RPCLを使用するアプリケーションを設計する際の参考にしてください。また、実行形式のファイルの使用方法は各フォルダー内のヘルプ（.chm）ファイルを参照してください。
LabelStar Pro (60日間限定版)	本マニュアル	LabelStar Liteの機能にOLEオートメーション機能を追加した帳票作成・印刷ソフトウェアです。ライセンスキーを入力せずにインストールすることでインストールした日から60日間試用することができます。
LabelStar Lite	別冊のユーザーズマニュアルおよびソフトウェアCD-ROM内のオンラインマニュアル	本プリンター用に用意されているユーティリティです。詳しくは別冊の「MultiCoder500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」ユーザーズマニュアルの2章を参照してください。
BarStar Pro		
リモートパネル		
PrinterSignalStation for ラベルプリンタ		

RFID Printer Control Library

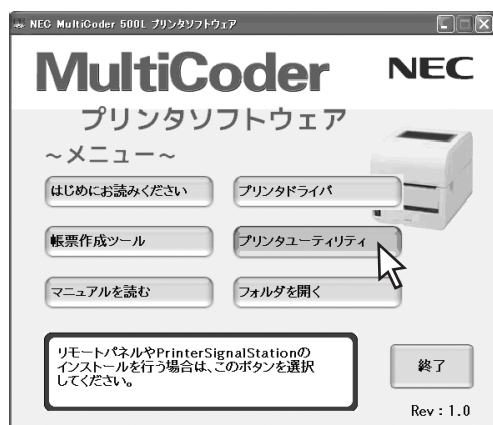
RFID Printer Control Libraryのインストールは以下の手順で行ってください。

- 1 ソフトウェアCD-ROMをドライブにセットします。

「プリンタソフトウェア」メニューが起動します。

- 2 [プリンタユーティリティ] をクリックします。

「プリンタユーティリティ」メニューが表示されます。



- 3 [RFID Printer Control Library] をクリックします。



- 4 インストール先のフォルダを指定して[OK] をクリックします。



以降、インストールの開始と完了を知らせるメッセージが表示されます。それぞれ[OK]をクリックして進めてください。

以上で完了です。

サンプルアプリケーション

ICタグレベルに電子データを書き込んで印刷を行う簡易アプリケーションです*1。LabelStarで帳票を作成し、帳票への埋め込み印刷のデータ及びICタグへ書き込む電子データを記述したCSVファイルを作成して、本アプリケーションで1枚ごと異なる印刷および電子データを書き込んだICタグレベルを発行することができます。

- **インストール**
添付のソフトウェアCD-ROM内の「¥RPCL¥SAMPLE¥RFIDSampleAP」フォルダー内の「Setup.exe」を実行し、画面に表示される手順に従ってインストールを行ってください。必要なVisual Basicのランタイムライブラリ*2も含めてコピーされます。Visual Basicのランタイムライブラリはシステムフォルダーにコピーされますので、システム管理者権限ユーザーで実行してください。ご使用の環境によってはシステムの再起動が必要になる場合があります。
- **アンインストール**
コントロールパネルの[プログラム (アプリケーション) の追加と削除]から削除してください。
- **起動方法**
[スタート]メニューから[RFIDサンプルアプリケーション]をクリックして起動してください。アプリケーションの使い方やCSVファイルのフォーマットなど、詳細な使用方法は「ヘルプ」を参照してください。アプリケーションの[ヘルプ]メニューの[ヘルプ]をクリックすると、ヘルプを表示します。

サンプルプログラム

RPCLを使用するアプリケーションを開発する設計者向けの実行形式およびソースコードのサンプルです。Visual Basic 6.0 SP6およびVisual Basic 2005で作成したものがそれぞれ以下のフォルダーに保存されています。

- Visual Basic 6.0 SP6.....¥RPCL¥SAMPLE¥RFIDSample¥VB6.0
- Visual Basic 2005.....¥RPCL¥SAMPLE¥RFIDSample¥VB.NET

Visual Basic 6.0 SP6またはVisual Basic 2005でプロジェクトを開いて、ソースコードの参照、実行を行ってください。サンプルの実行にはRPCLのインストールが必要です。

*1 このソフトウェアを使用するためには、RPCLとLabelStar Proがインストールされている必要があります。インストールの方法は本マニュアルのそれぞれの項目を参照してください。

*2 Visual Basic 6.0 SP6のランタイムライブラリーを含んでいます。

LabelStar Pro (60日間限定版)

LabelStarProはLabelStar Liteの帳票作成・印刷機能にOLEオートメーション機能を追加したソフトウェアです。添付のソフトウェアCD-ROM内には60日間試用可能な期間限定版が収録されています。試用期間を超えて使用する場合は、アイニックス株式会社よりライセンスをご購入ください。

- **インストール**

LabelStarProは、Windows VistaとWindows XPに対応しています。

本ソフトウェアはソフトウェアCD-ROMをドライブにセットした際の自動再生で表示されるメニューからインストールすることはできません。

ソフトウェアCD-ROM内の「¥APP¥LABELSTARPRO」フォルダーに保存されている

「setup.exe」を起動して、画面の案内に従ってインストールしてください。

インストールの途中で「プロダクトキー」の入力を求められます。60日間期間限定版として使用する場合はプロダクトキーに何も入力せずに[次へ]をクリックしてインストールを進めてください。

- **アンインストール**

- Windows Vistaの場合

コントロールパネルの[プログラムのアンインストール]から削除してください。

- Windows XPの場合

コントロールパネルの[プログラムの追加と削除]から削除してください。

- **使い方**

ソフトウェアCD-ROM内の「¥APP¥LABELSTARPRO¥Docs」フォルダーに取扱説明書が保存されています。こちらをご覧ください。

使用可能なICタグ

本プリンターはさまざまなICタグに対応可能です。対応しているICタグについては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

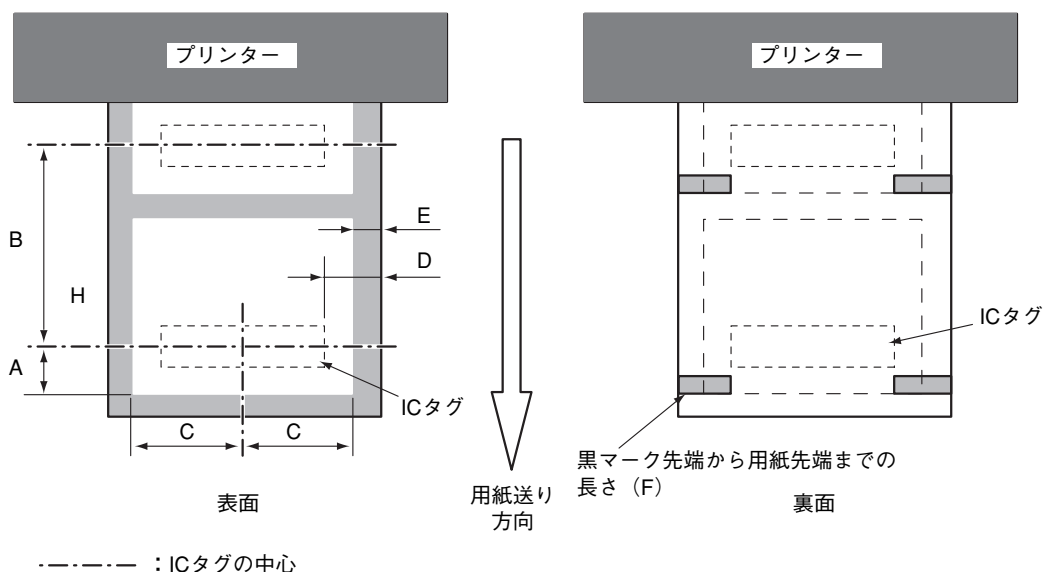
RFID Printer Control LibraryのDLLSetParamRfid関数に引き渡すRFID_PARAM構造体のITagSelectに指定する値は特に指定がない限り「0」を指定してください。

同様にサンプルアプリケーションの「ICタグ選択」欄は「0」を指定してください。

ICタグ用紙規格

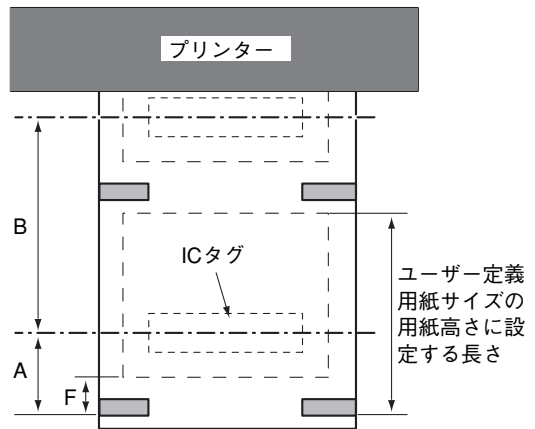
ICタグ用紙を設計する際は、用紙の材質や寸法等とあわせてICタグの位置に関する以下のような仕様を決める必要があります。この仕様はICタグごとに異なります。お客様がご使用になるICタグについての仕様はお買い求めの販売店にお問い合わせください。

用紙規格、印刷範囲などの仕様については別冊の「MultiCoder500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」または添付のソフトウェアCD-ROMに収録されている「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター オンラインマニュアル」を参照してください。



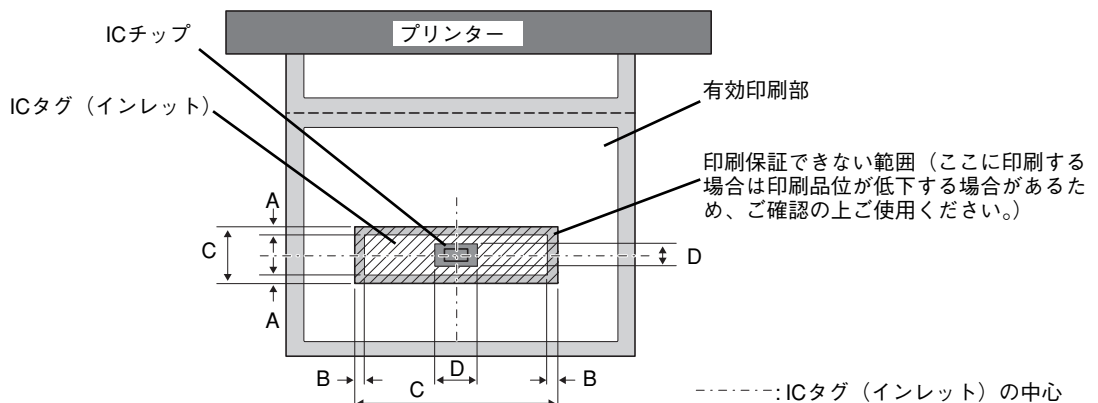
符号	項目	説明
A	黒マーク先端 (用紙先端) からICタグ中心	プリンタ内部でICタグに書き込み可能な位置によって決まります。用紙先端検出の基準位置*1からの距離です。
B	ICタグ間隔	ICタグごとに異なります。二つ以上のICタグが同時に検出されないように間隔を空ける必要があります。
C	用紙左右端からICタグ中心	ICタグの中心は用紙の中心と一致させます。
D	用紙端からICタグアンテナまでの長さ	透過センサで用紙先端を検出する場合10mm以上必要です。 *2
E	ラベル端ギャップ	1.5mm *2
F	黒マーク先端から用紙先端までの長さ	通常用紙の先端と黒マークの先端は一致 (F=0mm) させます。 *3

- * 1 反射センサーを使用する場合、用紙先端検出の基準位置は黒マークの先端です。透過センサーを使用する場合は、用紙の先端が用紙送りの基準位置になります。ICタグに電子データを書き込み可能な位置は用紙先端を検出する基準位置からの距離（符号 A）となります。
- * 2 ICタグラベルは ICタグのアンテナを含む用紙部、ICタグのアンテナを含まない用紙部、台紙部の3つの部分に分かれます。このため透過センサーによる用紙先端の検出が正しく行えない場合があります。正しく検出するためには、符号 D を 10mm 以上にしてください。同時にラベル端ギャップは 1.5mm にしてください。
- * 3 符号 A と B および用紙サイズを考慮して、符号 F を 0mm にしない特殊な設計も可能です。符号 A および B の仕様を満たすようにすると用紙高さが必要以上に長くなる場合にこのような設計を行います。その場合、ユーザー定義用紙サイズの登録時の「用紙高さ」は右図のように設定します。



印刷範囲（ICタグ周辺）

ICタグの周囲、ICチップ部およびICタグ上の表面への印刷は、かすれたり発色・転写ができないなど、印刷品位を保証できない範囲があります。これらの範囲への印刷は十分な評価の上ご使用ください。またラベル・タグ紙外縁部にも印刷品位を保証できない範囲があります。詳細は別冊の「MultiCoder 500L シリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」の3章をご覧ください。

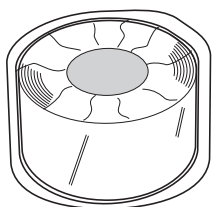


符号	項目	寸法
A	印刷保証できない範囲	用紙送り方向に対して、ICタグ（インレット）*1 外縁+3mmの内側
B	印刷保証できない範囲	用紙左右方向に対して、ICタグ（インレット）*1 外縁+5mmの内側
C	印刷保証できない範囲	ICタグ（インレット）*1の外縁よりA、Bの値の内側
D	印刷禁止範囲	ICチップ+ICチップの周囲2mm*1

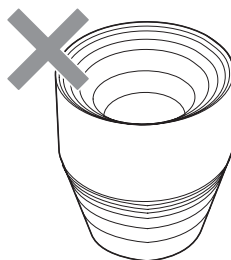
* 1 ICタグ（インレット）によって数値が異なる場合があります。目安であり、保証値ではありません。

ICタグ用紙保管上のご注意

- ロール形状の用紙を持つときは層ずれを起こさないよう注意してください。
- 残った用紙は帯電防止処理が施された専用の袋に包み、直射日光を避けて保管してください。用紙やICチップが変形しないよう、下図のとおりに印刷する面を縦に向けた状態で平らな場所に置いてください。
また、近くに高出力の電波を発する機器（RFIDリーダー・ライター）があると内容を読み書きされるおそれがあります。これらの機器から遠ざけて保管してください。
- RFID ICタグラベルにはICチップが埋め込まれているため、静電気や極端な折り曲げ、衝撃に注意してください。
- 用紙やリボンは高温、多湿を嫌います。直射日光を避け涼しい場所に保管してください。
- 用紙やリボンは下図の向きにして置いてください。正しい向きにして置かないと、巻きが乱れて用紙やリボンがずれる場合があります。



リボン・用紙の置き方



層ずれした状態

エラー表示






プリンターがエラーを検出すると7セグメントLEDにエラー内容を表示します。

RFID ICタグへのアクセスで発生するエラーと7セグメントLEDの表示は次の表のようになります。

ICタグへのアクセスに関するエラー以外の表示とその意味および処置方法は、「MultiCoder500Lシリーズ ラベルプリンター ユーザーズマニュアル」または「MultiCoder 500Lシリーズ ラベルプリンター オンラインマニュアル」を参照してください。

なお、RFID ICタグへのアクセスに関するエラーは、RFID Printer Control LibraryのRFIDパラメーター情報の動作モード設定（RFID_PARAM : dwMode）が0、1、8、9のいずれかに設定されている場合に発生します。それ以外の値が設定されているときは、プリンターはオンラインの状態を継続します。動作モードの詳細については添付のソフトウェアCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルを参照してください。

エラー表示一覧

7セグ表示	ブザー	意味	原因	処置
	3回鳴る	RFID ICタグへの書き込みに失敗した。	ICタグのない用紙を使っている。またはICタグがプリンター内部の適切な位置にない。	ICタグ用紙を使用してください。ICタグ用紙を正しくセットしてください。
			RPCLの書き込み関数に指定するパラメーターが不正。	DLLWriteRfidData 関数の引数を確認してください。
			書き込み禁止になっている。	書き込み禁止のロックがかかっているICタグを使用してください。または事前にロックを解除してください。
	3回鳴る	RFID ICタグからの読み出しに失敗した。	RPCLの読み込み関数に指定するパラメーターが不正。	DLLReadRfidData 関数の引数を確認してください。
			読み込み禁止になっている。	読み込み禁止のロックがかかっているICタグを使用してください。または事前にロックを解除してください。
	3回鳴る	RFID ICタグのロックに失敗した。	ICタグのない用紙を使っている。またはICタグがプリンター内部の適切な位置にない。	ICタグ用紙を使用してください。ICタグ用紙を正しくセットしてください。
			RPCLのロック関数に指定するパラメーターが不正。	DLLLockRfidData 関数の引数を確認してください。
			パーマネント（永久）ロックがかかっている。	パーマネントロックがかかっている場合ロックの状態を変更することはできません。
	3回鳴る	読み込み時にICタグを検出できなかった。	ICタグのない用紙を使っている。またはICタグがプリンター内部の適切な位置にない。	ICタグ用紙を使用してください。ICタグ用紙を正しくセットしてください。
	3回鳴る	読み込み時複数のICタグを検出した。	ICタグ用紙のICタグ間隔が仕様に合わせていない。	仕様に合ったICタグ用紙を使用してください。

エラー発生後、ONLINE（オンライン）スイッチを押した後の動作は、RPCLのRFIDパラメーター情報の動作モード設定（RFID_PARAM : dwMode）の値によって以下のように異なります。

DwMode 設定値	ONLINE スイッチを押した後の動作
0または8	dwRetry、dwReprintで設定された条件に従いエラーとなったICタグ用紙を再び発行する動作を行います。
1または9	エラーになったICタグ用紙の発行処理（ICタグアクセスと印刷）を破棄して次の用紙の発行処理に移ります。

仕 様

項 目		MultiCoder				
		500L3TRU	500L3TLRU	500L3TWRU	500L3TCRU	500L3CLRU
印刷方式		感熱方式（直接発色）、熱転写方式（リボン転写）				
印刷ヘッド	ドット密度	12ドット/mm（≒305dpi）				
	発熱体ピッチ	0.0834mm				
	ドット総数	1296ドット				
印刷速度*1		50.8mm（2インチ）/秒、101.6mm（4インチ）/秒、152.4mm（6インチ）/秒				
フィード方向		順方向または逆方向				
バックフィード速度（速度の切り替え可能）		50.8mm（2インチ）/秒、76.2mm（3インチ）/秒、101.6mm（4インチ）/秒				
印刷方法	連続印刷	可能				
	カット印刷	○	○	○	可能	可能
	ハクリ印刷	○	○	○	○	○
給紙方式	装置内セット	ロール紙外巻き（内巻き）*2				
	装置外セット	ファンフォールド紙（最大折りたたみ高さ：100mm）				
排紙方式		装置前面排紙のみ				
表示方式		7セグメントLED・ランプ（3個）				
ブザー		あり（設定により消音可能）				
有効印刷幅		最大105.7mm				
用紙種類*3	ラベル	感熱：一般感熱紙、耐保存感熱紙、ユボ感熱紙 熱転写：コート紙、ユボ、白PET、銀PET*4				
	タグ	感熱：一般感熱紙*5 熱転写：タグ紙				
リストバンド		リストバンドリボン/リストバンドBタイプ・Nタイプ				
リボン種類*3		ワックスリボン、ワックスレジンリボン、レジンリボン				
インターフェース*6	USB	USB1.1/2.0 Full Speed準拠USBインターフェース （通信速度：12Mbps、コネクタ：USB Bタイプ）				
	LAN*7	○	IEEE 802.3準拠Ethernetインターフェース（10Base-T/100Base-TX）		○	IEEE 802.3準拠Ethernetインターフェース（10Base-T/100Base-TX）
	無線LAN*7	○	○	IEEE 802.11b/g準拠Ethernetインターフェース	○	○
RFID機能		EPCglobal Class 1 Generation 2規格準拠 日本国内電波法による技術基準適合（特定小電力無線局）				
外形寸法		188(W)×245(D)×190(H)mm ただし無線LANモデルはアンテナの突起部を除く				
質量*8		約3.4kg	約3.5kg	約3.6kg	約3.7kg	約3.8kg
消費電力	動作時最大*9	138W（2.5A）				
	待機時	17W（0.4A）				
製品寿命		5年				
温度範囲		使用時：5～38℃ 保管時：－25～60℃				
湿度範囲		使用時：25～85%RH（ただし、結露しないこと） 保管時：0～90%RH（ただし、結露しないこと）				

可能：標準装備にて使用可能 ○：オプションにてサポート

項目	MultiCoder				
	500L3TRU	500L3TLRU	500L3TWRU	500L3TCRU	500L3CLRU
有償交換部品（消耗部品）*10	サーマルヘッドブロック 寿命（目安）：25km プラテンブロック 寿命（目安）：25km カッターモジュール寿命（目安）：薄紙30万カット				
プリンタードライバー	Microsoft Windows Vista 日本語版 *11 Microsoft Windows XP 日本語版 *11 Microsoft Windows Server 2008 日本語版 *11 Microsoft Windows Server 2003 日本語版 *11 Microsoft Windows 2000 日本語版				
バンドルソフトウェア	リモートパネル LabelStar Lite LabelStar Pro（60日期間限定版） BarStar Pro 〈サポートバーコード〉 JAN/EAN 8/13、UPC-A/E、JAN/EAN/UPC Add On、ITF（Interleaved 2 of 5）、Code 2 of 5（Industrial 2 of 5）、Matrix 2 of 5、NEC 2 of 5（COOP 2 of 5）、Code11、Code39、Code39 full ASCII、Codabar（NW-7）、Code93、Code128、GS1-128（UCC/EAN-128）、GS1 Databar（RSS）、BC412、MSI/Plessey、カスタマーバーコード、PostNet 〈サポート2次元コード〉 Code49、PDF417、Micro PDF417、QR Code（モデル1&2）、Micro QR Code、DataMatrix、MaxiCode、AztecCode、GS1 Composite（EAN.UCC Composite） PrinterSignalStation for ラベルプリンタ RFID Printer Control Library サンプルアプリケーション サンプルプログラム（ソースコード）				

可能：標準装備にて使用可能 ○：オプションにてサポート

- * 1 印刷中の用紙搬送速度です。ICタグへの電子データ書き込みは1枚ごとに停止して行われます。
- * 2 外巻きを推奨します。内巻きは、事前に評価して確認を行った上でご使用ください。
- * 3 用紙、リボンの保管は装置の使用環境温湿度内です。
- * 4 銀PETではICタグと交信できないため銀PETのICタグラベルは設定がありません。銀PET用紙への印刷のみ行えます。
- * 5 用紙厚の薄い用紙をご使用になる際は、事前に評価して確認を行った上でご使用ください。また、印刷方式は「カット印刷」の「パーソナルカット」もしくは「連続印刷」の「自動カット送り非対応」を推奨します。
- * 6 プリントサーバー（LAN）およびプリントサーバー（無線LAN）は同時に装着できません。
- * 7 LAN（有線／無線）インターフェースでネットワークに接続する場合、電気通信事業法で定められた電気通信事業者の通信設備（ADSLモデムやCATVなど）へ直接接続することは許可されていません。
- * 8 本体のみの質量です（用紙、リボン、ACアダプターを除く）。
- * 9 白黒の印刷ドット数比率が33%、印刷濃度推奨設定最大時。
- * 10 寿命の回数・距離は当社評価による目安であり、保証値ではありません。ご使用になるラベル／タグ／リストバンドの印刷条件などによって大きく異なる場合があります。
- * 11 64ビットバージョンには対応していません。

項目		MultiCoder			
		500L3TCWRU	500L3TSRU	500L3TSLRU	500L3CSWRU
印刷方式		感熱方式（直接発色）、熱転写方式（リボン転写）			
印刷ヘッド	ドット密度	12ドット/mm（≒305dpi）			
	発熱体ピッチ	0.0834mm			
	ドット総数	1296ドット			
印刷速度*1		50.8mm（2インチ）/秒、101.6mm（4インチ）/秒、152.4mm（6インチ）/秒			
フィード方向		順方向または逆方向			
バックフィード速度（速度の切り替え可能）		50.8mm（2インチ）/秒、76.2mm（3インチ）/秒、101.6mm（4インチ）/秒			
印刷方法	連続印刷	可能			
	カット印刷	可能	○	○	○
	ハクリ印刷	○	可能	可能	可能
給紙方式	装置内セット	ロール紙外巻き（内巻き）*2			
	装置外セット	ファンフォールド紙（最大折りたたみ高さ：100mm）			
排紙方式		装置前面排紙のみ			
表示方式		7セグメントLED・ランプ（3個）			
ブザー		あり（設定により消音可能）			
有効印刷幅		最大105.7mm			
用紙種類*3	ラベル	感熱：一般感熱紙、耐保存感熱紙、ユボ感熱紙 熱転写：コート紙、ユボ、白PET、銀PET*4			
	タグ	感熱：一般感熱紙*5 熱転写：タグ紙			
リストバンド*		リストバンドリボン/リストバンドBタイプ・Nタイプ			
リボン種類*3		ワックスリボン、ワックスレジンリボン、レジンリボン			
インターフェース*6	USB	USB1.1/2.0 Full Speed準拠USBインターフェース （通信速度：12Mbps、コネクタ：USB Bタイプ）			
	LAN*7	IEEE 802.3準拠Ethernetインターフェース（10Base-T/100Base-TX）	○	IEEE 802.3準拠Ethernetインターフェース（10Base-T/100Base-TX）	
	無線LAN*7	IEEE 802.11b/g準拠Ethernetインターフェース	○	○	IEEE 802.11b/g準拠Ethernetインターフェース
RFID機能		EPCglobal Class 1 Generation 2規格準拠 日本国内電波法による技術基準適合（特定小電力無線局）			
外形寸法		188(W)×245(D)×190(H)mm ただし無線LANモデルはアンテナの突起部を除く			
質量*8		約3.9kg	約3.7kg	約3.8kg	約3.9kg
消費電力	動作時最大*9	138W（2.5A）			
	待機時	14W（0.4A）			
製品寿命		5年			
温度範囲		使用時：5～38℃ 保管時：－25～60℃			
湿度範囲		使用時：25～85%RH（ただし、結露しないこと） 保管時：0～90%RH（ただし、結露しないこと）			
有償交換部品（消耗部品）*10		サーマルヘッドブロック 寿命（目安）：25km プラテンブロック 寿命（目安）：25km カッターモジュール寿命（目安）：薄紙30万カット ハクリモジュール寿命（目安）：15km			

可能：標準装備にて使用可能 ○：オプションにてサポート

項目	MultiCoder			
	500L3TCWRU	500L3TSRU	500L3TSLRU	500L3CSWRU
プリンタードライバー	Microsoft Windows Vista 日本語版*11 Microsoft Windows XP 日本語版*11 Microsoft Windows Server 2008 日本語版*11 Microsoft Windows Server 2003 日本語版*11 Microsoft Windows 2000 日本語版			
バンドルソフトウェア	リモートパネル LabelStar Lite LabelStar Pro (60日期間限定版) BarStar Pro 〈サポートバーコード〉 JAN/EAN 8/13、UPC-A/E、JAN/EAN/UPC Add On、ITF (Interleaved 2 of 5)、Code 2 of 5(Industrial 2 of 5)、Matrix 2 of 5、 NEC 2 of 5 (COOP 2 of 5)、Code11、Code39、Code39 full ASCII、 Codabar (NW-7)、Code93、Code128、GS1-128 (UCC/EAN-128)、 GS1 Databar (RSS)、BC412、MSI/Plessey、カスタマーバーコード、 PostNet 〈サポート2次元コード〉 Code49、PDF417、Micro PDF417、QR Code (モデル1&2)、Micro QR Code、DataMatrix、MaxiCode、AztecCode、GS1 Composite (EAN.UCC Composite) PrinterSignalStation for ラベルプリンタ RFID Printer Control Library サンプルアプリケーション サンプルプログラム (ソースコード)			

可能：標準装備にて使用可能 ○：オプションにてサポート

- * 1 印刷中の用紙搬送速度です。IC タグへの電子データ書き込みは 1 枚ごとに停止して行われます。
- * 2 外巻きを推奨します。内巻きは、事前に評価して確認を行った上でご使用ください。
- * 3 用紙、リボンの保管は装置の使用環境温湿度内です。
- * 4 銀 PET では IC タグと交信できないため銀 PET の IC タグラベルは設定がありません。銀 PET 用紙への印刷のみ行えます。
- * 5 用紙厚の薄い用紙をご使用になる際は、事前に評価して確認を行った上でご使用ください。また、印刷方式は「カット印刷」の「パーシャルカット」もしくは「連続印刷」の「自動カット送り非対応」を推奨します。
- * 6 プリントサーバー (LAN) およびプリントサーバー (無線 LAN) は同時に装着できません。
- * 7 LAN (有線/無線) インターフェースでネットワークに接続する場合、電気通信事業法で定められた電気通信事業者の通信設備 (ADSL モデムや CATV など) へ直接接続することは許可されていません。
- * 8 本体のみの質量です (用紙、リボン、AC アダプターを除く)。
- * 9 白黒の印刷ドット数比率が 33%、印刷濃度推奨設定最大時。
- * 10 寿命の回数・距離は当社評価による目安であり、保証値ではありません。ご使用になるラベル/タグ/リストバンドの印刷条件などによって大きく異なる場合があります。
- * 11 64 ビットバージョンには対応していません。